

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 担い手育成総合支援協議会活動負担金
-------------------	--------------------------------

区分	番号	名 称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	2	自然を活かした産業の育成
施策	1	特色ある農業・漁業の推進
小分類	3	ゆとりある酪農・畜産経営の促進
主要な施策	1	新規就農者、担い手農業者への支援
事務事業番号	006	事務事業コード 32131006 事業開始年度 平成 1 7 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	担い手育成支援協議会活動負担金
------	------	------------	-----------------

部 名	観光経済部	グループ名	農林水産G
-----	-------	-------	-------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください）</p> 農業者
手段 (事業の内容・活動)	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください）</p> 市・農業委員会・伊達市農協・農業者を委員とし、登別市担い手育成総合支援協議会を設立し、認定農業者制度の普及・推進、農業経営改善計画の作成指導、認定農業者等の経営診断、農業経営の法人化相談・指導、集落営農の組織化に向けた合意形成活動の支援など行っていく。
目指す姿 (成果)	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください）</p> 本市農業の構造改革を加速するため、地域の農業を支える経営体や組織の育成に向け、本市農業の担い手育成の諸対策の推進に資する。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください）</p> 農業経営強化対策事業推進費補助金交付要綱

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	認定農業者		目標値	19	18	19	20	21
			実績値	16				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	30	30	30	30	30	90
合 計				30	30	30	30	30	90
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	99	104			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		99	104			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理 由、妥当ではな い理由は何です か？
これからの農業施策において、担い手である認 定農業者の確保・育成は必要な事業であり、妥 当である。			
2. 事務事業の成果について			
成果があがって いますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあ がっている 成果があがらない	→ 成果があがって いる理由、あが らない理由はな んですか？
認定農業者が増える傾向にあるので成果は上 がっている。			
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる 少し向上させるこ とができる 向上させることはで きない	→ どのようにして 向上させます か？ 向上させること ができない理由 は何ですか？
市・農業委員会・伊達市農業協同組合・胆振農 業普及改良センターが一体となり認定農業者の 確保・育成に努めて行きたい。			
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減する ことはできます か？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法 でコストを削減 しますか？ 削減できない理 由はなんです か？
この協議会の運営に、市の負担金は不可欠な為 削減することは難しい。			

担当グループによる評価

維 持	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	新たな食料・農業・農村計画により、効率的且つ安定的な農業経営及びこれを目指して経 営改善に取り組む農業経営者を育成・確保することが急務である。
------------	----------------------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維 持	備考
------------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力的に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）